

ポスター発表者、シンポジウム演者、ワークショップ企画者、特別講演の演者の

皆様へのお願い

(報告書の原稿提出のお願い)

本大会の開催にあたり、ご協力頂き、心よりお礼を申し上げます。

先のことで恐縮ですが、本大会の終了後、報告書を作成する予定です。つきましては、以下の日程で、原稿をご提出のほど、よろしくお願い致します。

1. 締切 2012年 12月18日 (火) (大会の終了後、1ヶ月をめぐりに)

2. 書式 Windows版 MS-Word形式にて作成してください。  
\*ファイル名は、演題番号(報告者の氏名)としてください。  
下記の指定枚数以内でお願いいたします。(詳細は別紙)  
なお、体裁変更は厳禁とします。

- |          |           |
|----------|-----------|
| ・特別講演    | A4版1~3枚以内 |
| ・シンポジウム  | A4版1~3枚以内 |
| ・ワークショップ | A4版1~3枚以内 |
| ・ポスター    | A4版1枚以内   |

本様式は、学会のホームページよりダウンロードできます。

\*日本健康福祉政策学会ホームページ <http://www.yadokarinosato.org/SEISAKU-G/index.html>

3. 送付先 e-mailにて以下のアドレスに送付してください。  
\*件名は、大会報告(報告者の氏名)としてください。

e-mail : [seisaku-g.16@kasei-gakuin.ac.jp](mailto:seisaku-g.16@kasei-gakuin.ac.jp)

(注) [matsuda@kasei-gakuin.ac.jp](mailto:matsuda@kasei-gakuin.ac.jp) にご送付いただいても受付できません。

第16回 日本健康福祉政策学会・学術大会事務局

〒102-8341 東京都千代田区三番町22 Tel: 03-3262-2831

東京家政学院大学 現代生活学部 健康栄養学科 公衆衛生学研究室 松田正己

## 報告書原稿の書式

## 表題

- ・フォント=明朝（英数字は Century）
- ・太さ：太字 ・大きさ 14 ポイント
- ・配置：中央揃え（2 行以上の場合も中央揃え）

## 副題

- ・フォント=明朝（英数字は Century）
- ・太さ：ふつう（標準） ・大きさ 12 ポイント
- ・配置：中央揃え（2 行以上の場合も中央揃え）
- ・前後に一（ダッシュ）を付す。

## 研究者名

- ・フォント=明朝（英数字は Century）
  - ・太さ：ふつう（標準） ・大きさ 13 ポイント
  - ・配置：中央揃え（2 行以上の場合も中央揃え）
- 表題（副題がある場合は副題）から、1 行空白行を設ける。
- ・研究者が複数いる場合は 2 文字分の空白でつなぐ。（4 人以上は 2 行目に記載）
  - ・その他：研究者名の姓と名の間は 1 文字分の空白を置く。（研究者が複数おり、その所属が異なる場合は、研究者名の末尾右肩に番号を付す。なお、「研究者の所属」の項も併せて参照する。）

## 研究者の所属

- ・フォント=明朝（英数字は Century） ・太さ：ふつう（標準）
- ・大きさ 8 ポイント ・配置：中央揃え（2 行以上の場合も中央揃え）
- ・その他：全員の所属機関及び部署名（右上付き文字（\*1,\*2…）等を用い、研究者名と対応させる）を記載する。所属名は正式名称を記載する。

## キーワード

- 3～5 個。本文を適切に表しているもの。
- ・フォント=明朝（英数字は Century） ・太さ：ふつう（標準）
  - ・大きさ 9 ポイント ・配置：中央揃え（研究者の所属から、1 行空白行を設ける。）

## 本文

- ・フォント=明朝（英数字は Century） ・太さ：ふつう（標準）
- ・大きさ 9 ポイント ・配置：左揃え（キーワードから、1 行空白行を設ける。）

- I はじめに、まえがき（研究の背景・目的）
- II 研究方法：方法と対象等（研究・調査・実践等に関する手法の記述）
- III 研究結果・成績（研究・実践等の結果・成績）
- IV 考案（結果の考察・評価）
- V おわりに、あとがき（結論（省略も可））

## 文献

- ・フォント=明朝（英数字は Century） ・太さ：ふつう（標準）
- ・大きさ 8 ポイント ・配置：左揃え（本文から、1 行空白行を設ける。）



